

## JR 東日本「駅弁味の陣 2018」受賞駅弁決定！ 駅弁大將軍は福島県の「海苔のりべん」(株式会社福豆屋)

- JR 東日本では、今年で7回目となる JR 東日本の駅弁頂上決戦「駅弁味の陣 2018」を開催し、お客さまからのハガキによる投票で最も評価の高かった「駅弁大將軍」に、福島県の「海苔のりべん」が選出されました。あわせて、「駅弁大將軍」を含め15賞12駅弁も同時に決定しました。
- ハガキおよびWEBサイトから、合計26,293票(昨年度26,251票)の投票をいただき、WEBサイトからの投票15,313票のうち3,480票は海外のお客さまからの投票となりました。
- JR 東日本グループは、「生活サービス事業成長ビジョン (NEXT10)」のもと、これまでのビジネスに磨きをかけるとともに、事業の変革及び創造を目指しています。

### 1. 受賞駅弁の紹介

#### W受賞！



#### 最多応募賞

ハガキからの投票のうち、総合評価※が最も高かった駅弁

※総合評価：購入した駅弁の「味」「盛付」「掛け紙」の3項目を4段階で評価し、その平均値に駅弁ごとの投票数を加味して算出した値。

ハガキからの投票のうち、投票数が一番高かった駅弁



商品名：海苔のりべん ※福島県よりエントリー

製造会社：株式会社 福豆屋

価格：980円(税込)

紹介文：具材の一つひとつを丁寧に作った駅弁屋こだわり2段のりべんです。

#### 投票いただいたお客さまのコメント(抜粋)

- ・食材の組み合わせと味付けが素晴らしく、作り手の気持ちが伝わってくるお弁当でした。
- ・脂がのった鮭の他、玉子の味付けもよく、ごぼうもとてもおいしかったです。

#### 受賞駅弁会社コメント

第七代駅弁大將軍に選んでいただき、驚きと感動と感謝の気持ちでいっぱいです。

「海苔のりべん」は売場で一番地味な駅弁だと思っていました。子どもの頃、忙しかった母が工夫と愛情を込めて作ってくれた海苔べんを駅弁にしたい、という想いで作ったのが「海苔のりべん」です。これからも懐かしい味をお届けして参ります。



八ガキからの投票のうち、総合評価が2番目に高かった駅弁



商品名：伯養軒の牛めし弁当 ※青森県よりエントリー  
製造会社：株式会社 ウェルネス伯養軒 青森支店  
価格：1,150円（税込）  
紹介文：県産牛を特製だれですき焼き風に味付けた、ほんのり甘い林檎の香りの牛めしです。

投票いただいたお客さまのコメント（抜粋）

- ・ボリュームがあり、とても美味しく満足です。
- ・いつも出張時に購入していますが、ほんのり甘い林檎の香りが絶妙で大好きな駅弁です。

受賞駅弁会社コメント

青森県の自然の恵みと豊かな風土を生かした食の提供を心掛けています。「伯養軒の牛めし弁当」も県産の牛とりんごを使用していますので、ぜひ食べてみてください。  
これからも皆さまに愛されるよう駅弁製造に努めます。投票いただきました皆さまに、従業員一同感謝しております。

**そそれれ将軍**

公式 WEB サイトからの投票のうち、「食いたい駅弁」の投票が最も多かった駅弁



商品名：岩下の新生姜とりめし ※栃木県よりエントリー  
製造会社：有限会社 松廼家  
価格：850円（税込）  
紹介文：食材・ソース・味付けなどすべてに地元栃木「岩下の新生姜」を活用しています。

## ■受賞駅弁一覧

番号	受賞名	駅弁名	製造会社名	税込価格	都道府県名
①	<b>W受賞</b> 駅弁大將軍 最多応募賞	海苔のりべん	株式会社福豆屋	980円	福島
②	駅弁副將軍	伯養軒の牛めし弁当	株式会社ウェルネス伯養軒青森支店	1,150円	青森
③	<b>W受賞</b> 味覚賞 エリア賞（越境部門）	鯉みがき弁当	北海道キヨスク株式会社みかど弁当工場	980円	北海道
④	盛付賞	荻野屋 特製幕の内弁当	株式会社荻野屋	1,800円	群馬
⑤	<b>W受賞</b> 掛け紙賞 エリア賞（南関東部門）	トンかつ弁当	株式会社リエイ万葉軒千葉工場	500円	千葉
⑥	初陣賞	青天の霹靂 米日記	有限会社幸福の寿し本舗	1,100円	青森
⑦	エリア賞（北東北部門）	肉にぎり三種盛	有限会社三咲羽や	1,150円	青森
⑧	エリア賞（南東北部門）	どまん中百選（牛肉どまん中/海鮮どまん中）	有限会社新杵屋	1,450円	山形
⑨	エリア賞（甲信越部門）	磯の漁火	株式会社ホテルハイマート	1,250円	新潟
⑩	エリア賞（北関東部門）	鶏めし御弁当	高崎弁当株式会社	900円	群馬
⑪	そそられ將軍	岩下の新生姜とりめし	有限会社松廻家	850円	栃木
⑫	Ekiben Ichiban賞	厚切り真たん牛たん弁当	株式会社こばやし	1,500円	宮城



## ◆「駅弁味の陣 2018」について◆

秋の行楽シーズンに合わせ、鉄道の旅に欠かすことのできない「駅弁」の魅力を発信し、観光創造や地域産業の活性化を図ることを趣旨としています。  
 今年は東日本エリアに加え、初の試みとして北海道・福井県・兵庫県・広島県・鹿児島県の駅弁もエントリーし、お客さまからアンケート投票を募りました。  
 同時に、投票をいただいたお客さまのなかから抽選で豪華賞品が当たるキャンペーンも実施しました。



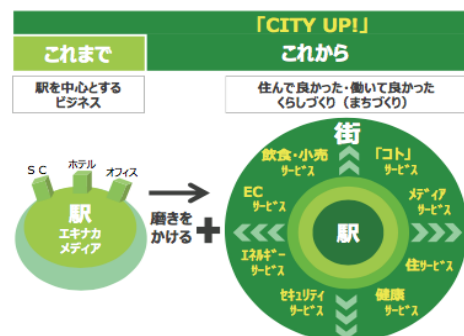
- 開催期間 2018年10月1日(月)～11月30日(金)
- 主催 東日本旅客鉄道株式会社
- エントリー商品 計56品
- 公式WEBサイト <http://www.ekiben-ajinojin.com/>

### ○受賞名の紹介

- 駅弁大將軍……………ハガキからの投票のうち、総合評価が最も高かった駅弁
- 駅弁副將軍……………ハガキからの投票のうち、総合評価が2番目に高かった駅弁
- 味覚賞……………ハガキからの投票のうち、最も「味」の評価が高かった駅弁
- 盛付賞……………ハガキからの投票のうち、最も「盛付」の評価が高かった駅弁
- 掛け紙賞……………ハガキからの投票のうち、最も「掛け紙」の評価が高かった駅弁
- 最多応募賞……………ハガキからの投票のうち、最も投票数が多かった駅弁
- 初陣賞……………今年新しく発売開始した駅弁のうち、ハガキからの投票で、最も総合評価が高かった駅弁
- エリア賞……………ハガキからの投票のうち、北東部門、南東部門、甲信越部門、北関東部門、南関東部門、越境部門のそれぞれのエリアの中で総合評価が最も高かった駅弁
- そそれれ將軍……………公式WEBサイトからの投票のうち、「食いたい駅弁」の投票が最も多かった駅弁
- Ekiben Ichiban 賞…本イベントの訪日外国人向けWEBサイトからの投票のうち、「食えた駅弁」、「食いたい駅弁」の総計が最も多かった駅弁

## 生活サービス事業成長ビジョン (NEXT10) とは

JR 東日本グループが会社発足から30年が経過した2017年に、今後10年を見据えて策定した生活サービス事業の成長ビジョンです。「CITY UP!」をスローガンに、これまでの「駅を中心とするビジネス」に磨きをかけて、「くらしづくり(まちづくり)」に挑戦します。長期成長の実現に向けた「4本の柱」として、市中や当社エリア外への事業領域の拡大やオープンイノベーションなどに取り組む「のびる」、駅を中心とした魅力あるまちづくりを進める「ひろく」、地域の活性化や地域間交流の促進を図る「つなぐ」、既存事業の価値を高める「みがく」を設定し、駅の個性に磨きをかけるとともに街の魅力向上に努めます。



\* 最新情報や取組みの詳細はこちらをご覧ください \*

生活サービス事業成長ビジョン (NEXT10) PR サイト <http://cityup.jp/>